一般社団法人人文地理学会

2019 年 定時社員総会　【資料】

日　時：２０１９年１１月１６日（土）　１６時４０分～１７時５５分

会　場：関西大学千里山キャンパス　第１学舎１号館　（A 棟）２階　千里ホール A

開会宣言

議長選任

定足数確認

議事録署名人選出

議　事：

＜報告事項＞

1. 2018/19 年度 事業報告　・・・・・・・・・・・　p.1
2. 2019/20 年度 事業計画　・・・・・・・・・・・　p.17
3. 2019/20 年度 収支予算　・・・・・・・・・・・　p.20
4. その他

＜審議事項＞

1. 2018/19 年度 決算　・・・・・・・・・・・　p.20
2. その他

閉会宣言

議長解任

※　定時社員総会終了後、第 19 回人文地理学会学会賞受賞者の表彰式

2018/19 年度事業報告

１．庶務委員会　（小島泰雄常任理事）

① 会員の動向　（2019 年 9 月 30 日現在）

年　度	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018/19 (2018.10～2019.9)
会　員	1,323	1,231	1,249 150	1,245 146	1,220 144	1,221 144	1,165 (国内 1,157, 海外 8) 他に団体会員 140
(学生)	(91)	(105)	(115)	(135)	(164)	(140)	(130)
入　会	27	39	46	42	36	33	32
(学生)	(19)	(27)	(17)	(31)	(21)	(22)	(20)
退　会	33	46	40	43	22	33	40
(学生)						(7)	(4)
資格喪失	－	44	－	15	－	54	－

＊資格喪失は隔年（名簿発行年）

② 交換・寄贈雑誌　（2019 年 9 月 30 日現在）

国内交換雑誌　38 誌　　海外交換雑誌　10 誌

③ 2018/19 年度常任理事会・社員総会・理事会の開催

常任理事会（定例 5 回）

社員総会（1 回）

理事会（6 回；10 月 20 日、11 月 24 日，12 月 22 日，4 月 13 日，
7 月 13 日，9 月 28 日）

２．会計委員会　（福田珠己常任理事）

① 会費納入状況　（2019 年 9 月 30 日現在）

会員数(個人)　1,165 名　（内，海外会員 8 名）

○（国内）会員 1,157 名

第 71 巻まで完納: 929 名(永年会員 47 名含む　納入率 80.3%)

第 70 巻まで納入: 162 名(内，住所不明 2)

第 69 巻まで納入: 39 名(内，住所不明 8)

第 68 巻まで納入: 27 名(内，住所不明 4))

○海外会員 8 名

（内，1 名は永年会員，2 名は第 71 巻まで完納）

② **部会会計報告**　（2019 年 9 月 30 日現在）

（2018/19 年度部会会計）

研究部会名	予算(円)	支出(円)	残高(円)
歴史地理	80,000	77,806	2,194
地理思想	80,000	66,280	13,720
都市圏	80,000	25,000	55,000
地理教育	80,000	78,820	1,180
政治地理	80,000	38,560	41,440

③ **永年会員**

48 名　（うち 2018/19 年度中での移行者 6 名）

④ **国際地理オリンピックへの寄付**

学会としての寄付金額にふさわしい 10 万円を寄付することになった。

⑤ **国際地図学会 ICC2019 への寄付**

常任理事会，理事会で審議し 40 万円を寄付することとなった。

⑥ **事務局 PC の更新**

PC 本体，ディスプレイ，ソフトの更新をおこなった。

３．編集委員会　（島津俊之常任理事）

① **定期刊行の実現**

会誌『人文地理』は，第 70 巻第 3 号より第 71 巻 2 号まで，定期刊行を実現した。

② **会誌編集状況**

別紙参照

４．集会委員会　（香川貴志常任理事）

① **大会**

＊前年度大会（明治大学）に引き続き，大会における書籍等展示の出展，および大会当日に配付する『研究発表要旨』巻末掲載の広告を，学会ウェブサイトを通じて募集することとした。

2018 年人文地理学会大会

奈良大学　2018 年 11 月 23 日（金・祝）・24 日（土）・25 日（日）

11 月 23 日（金・祝）午後　エクスカーション

24 日（土）午前　部会アワー4 件（5 研究部会で 4 件＝合同開催 1 件）

午後　特別研究発表 4 件，一般研究発表 12 件（ポスター発表 12 件），定時社員総会，懇親会

25 日（日）午前・午後　一般研究発表 52 件（口頭発表 40 件，ポスター発表 12 件）

② 例会

＊前年度に引き続き，特別例会以外の，集会委員会が企画する例会は開催せず，例会企画を会員から募集し，集会委員会が判断のうえ，年１～２回程度開催することとした。

・第 290 回例会（特別例会）2019 年 6 月 8 日（土）・9 日（日）

2019 年 6 月 8 日（土）

施設案内　12:00～13:30，愛知大学豊橋校舎構内，参加者 27 名

シンポジウム 14:00～17:30，愛知大学豊橋校舎記念館

テーマ「軍都の歴史と地理」，基調講演 2 件，報告 2 件，参加者 128 名

懇親会　18:00～20:00，愛知大学豊橋校舎逍遥館，参加者 42 名

2019 年 6 月 9 日（日）

エクスカーション，テーマ「東三河の平和関連史跡を巡る」,参加者 22 名

③ 研究部会

１）歴史地理研究部会

・第 152 回　2018 年 11 月 24 日（土）　大会部会アワー

奈良大学，発表 2 件，参加者 28 名

・第 153 回　2018 年 12 月 4 日（土）

佛教大学宗教文化ミュージアム，発表 3 件，参加者 47 名

（地理思想研究部会と共催）

・第 154 回　2019 年 5 月 11 日（土）

関西大学千里山キャンパス，発表 2 件，参加者 13 名

・第 155 回　2019 年 7 月 13 日（土）

キャンパスプラザ京都，発表 2 件，参加者 22 名

・第 156 回　2019 年 8 月 31 日（土）

京都大学，発表 3 件，参加者 34 名

２）地理思想研究部会

・第 130 回　2018 年 11 月 24 日（土）大会部会アワー

奈良大学，発表 1 件，参加者 37 名（政治地理研究部会と共催）

・第 131 回　2018 年 12 月 4 日（土）

佛教大学宗教文化ミュージアム，発表 3 件，参加者 47 名

（歴史地理研究部会と共催）

・第 132 回　2019 年 2 月 23 日（土）

新大阪丸ビル，発表 1 件，参加者 25 名

・第 133 回　2019 年 9 月 28 日（土）

近畿大学，施設見学 1 件，発表 2 件，参加者 17 名（地理教育研究部会と共催）

3）都市圏研究部会

・第 64 回　2018 年 11 月 24 日（土）　大会部会アワー

奈良大学，発表 1 件，参加者 18 名

・第 65 回　2019 年 7 月 13 日（土）

同志社大学今出川キャンパス，発表 3 件，ショートエクスカーション 1 件，参加者 27 名

4）地理教育研究部会

・第 44 回　2018 年 11 月 24 日（土）　大会部会アワー

奈良大学，発表 2 件，参加者 26 名

・第 45 回　2019 年 5 月 19 日（日）

奈良教育大, エクスカーション 1 件, 講演 1 件, 発表 1 件, ワークショップ 1 件, 参加者 83 名（うち授業として参加の奈良教育大学学生 39 名）

・第 46 回　2019 年 8 月 9 日（金）　地理教育夏季研修会

泉大津市フィールド・清風南海高校，エクスカーション 1 件，講演 1 件，発表 2 件，参加者 45 名

・第 47 回　2019 年 9 月 28 日（土）

近畿大学，施設見学 1 件，発表 2 件，参加者 17 名（地理思想研究部会と共催）

5）政治地理研究部会

・第 25 回　2018 年 11 月 3 日（土・祝）

ビーコンプラザ京都，発表 1 件，参加者 7 名

・第 26 回　2018 年 11 月 24 日（土）大会部会アワー

奈良大学，発表 1 件，参加者 37 名（地理思想研究部会と共催）

・第 27 回　2019 年 4 月 13 日（土）

大阪市立大学文化交流センター，発表 2 件，参加者 15 名

④ 2019/20 年度以降の大会・例会について

・2019 年人文地理学会大会

関西大学　2019 年 11 月 16 日（土）・17 日（日）・18 日（月）

11 月 16 日（土）午後　特別研究発表 4 件，

一般研究発表 7 件（ポスター発表 7 件）定時社員総会，懇親会

17 日（日）午前・午後　一般研究発表 53 件（口頭発表 46 件，ポスター発表 7 件），公募セッション 4 組 18 件，地理教育公開講演会 6 件，部会アワー（3 研究部会で 3 件）

18 日（月）エクスカーション

・第 291 回例会　2019 年 10 月 5 日（土）13:30～17:30

同志社大学今出川キャンパス至誠館

テーマ「フィールドワークを考える―私たちはどのようにして調査地との関係を取り結ぶのか―」，発表 3 件，コメント 2 件

・2020 年人文地理学会特別例会

2020 年 6 月 27 日（土）・28 日（日）に北海道立道民活動センター「かでる 2・7」または北海学園大学で開催を予定

・2020 年人文地理学会大会

2020 年 11 月 14 日（土）・15（日）に金沢大学で開催を予定

（13 日（金）または 16 日（月）にエクスカーションを予定）

５．企画委員会　（松田隆典常任理事）

① 第 19 回人文地理学会 学会賞

・学会賞候補者選考委員会委員を以下の通り委嘱した（2018 年 12 月）。※印は委員長

[学術図書部門]・[学術図書部門奨励賞]

生田真人（立命館大学，留任）※　　秋山元秀（滋賀大学・名，留任）

菊地俊夫（首都大学東京，留任）　　三木理史（奈良大学，新任）

[一般図書部門]

小野寺　淳（茨城大学，留任）※　　佐藤廉也（大阪大学，留任）

林　紀代美（金沢大学，新任）　　作野広和（島根大学，新任）

[論文部門]

富樫幸一（岐阜大学，留任）※　　堤　純（筑波大学，新任）

山根　拓（富山大学，新任）　　今里悟之（九州大学，新任）

・学会賞候補者選考委員会(2018 年 3 月 2 日及び 3 月 21 月)

滋賀大学大津サテライトにおいて学術図書部門の，専修大学生田キャンパスにおいて一般図書部門・論文部門の学会賞候補者選考委員会を開催した。各委員会では，9 月中旬の答申までの委員会の進め方について意見交換がなされた。

・学会賞候補者選考委員会からの答申（2018 年 9 月）

各部門の候補者選考委員会から受賞候補者について答申があった。受賞候補者および候補図書・論文は以下の通りである。なお，本答申については，2019 年 9 月 28 日の第 4 回理事会で承認された。

[学術図書部門]

受賞者：湯澤規子

受賞対象図書：『胃袋の近代―食と人びとの日常史―』,名古屋大学出版会，2018 年，348 頁。

[学術図書部門奨励賞]

受賞者：阿部美香

受賞対象図書：『歌川広重の声を聴く―風景への眼差しと願い―』，京都大学学術出版会，2018 年，282 頁。

[一般図書部門]

受賞者：若林芳樹

受賞対象図書：『地図の進化論 - 地理空間情報と人間の未来』，創元社，2018 年，240 頁。

[論文部門]

受賞者：立見淳哉

受賞対象論文：「パリのファッション産業における価値づけの装置」，『人文地理』第 70 巻第 1 号，2018 年，25-48 頁。

② 地理学連携機構関連

・2019 年 3 月 19 日，専修大学生田キャンパスで開催された第 11 回地理学連携機構，地理関連学会連合，人文・経済地理関連学会協議会の合同総会が開催され，小口高氏（連携機構幹事）を総会議長として選出した。

・2018 年度地理学連携機構の活動報告，第 24 期日本学術会議の活動報告，WSSF2018 の報告，ICC2019 の準備状況，地理教育フォーラムの活動報告，地球惑星科学連合の動向，2019 年度活動方針，連携機構・連合・協議会の役員などについて意見交換がなされた。

③ 若手研究者国際会議派遣助成

・若手研究者国際会議派遣助成選考委員会委員を以下の通り委嘱した（2018 年 12 月）。※印は委員長

村山祐司（筑波大学，留任 2 年目）※　由井義通（広島大学，留任 1 年目）

吉田道代（和歌山大学，新任）

・第 4 回助成の募集を 2019 年 2 月末日で締め切ったところ，申請者がなく，2019 年 4 月 13 日の第 3 回理事会で本年度は助成を実施しないことが承認された。

６．広報委員会　（松田隆典常任理事）

① 学会 HP の運営

・学会の大会・例会・研究部会などの活動や，他学会などからの公募やセミナーなどの情報を，学会 HP を通して社会に公開した。また，学会メーリングを用いて会員への情報提供を行った。

② 広報活動

・2018 年大会（於：奈良大学）での学会賞表彰式の様子など（本年度は大会報告の中で）を HP に掲載するなど，学会活動に関する情報を会員および社会に周知することに努めた。

2018/19年度　編集委員会 会務報告

『人文地理』編集状況

	11/17	1/12	3/16	5/11	7/6	9/14	合計	2018/19	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011
論説 新規	3	5	2	1	2	2	15	31	18	23	26	15	20	20	26
論説 再投稿	1	2	1	5	4	3	16								
展望 新規	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	8	4	8	4	6
展望 再投稿	0	0	0	0	0	0	0								
研究ノート 新規	1	3	2	1	1	1	9	14	14	28	20	14	10	19	26
研究ノート 再投稿	0	0	2	1	0	2	5								
フォーカス 新規	0	0	0	1	1	0	2	3	1	6	4	1	—	—	—
フォーカス 再投稿	0	0	0	0	1	0	1								
合計	5	10	8	9	9	8	49	49	33	58	58	34	38	43	58
論説 受理	0	2	0	1	1	1	5	31	4	5	6	3	6	4	7
論説 要再投稿	3	5	2	5	4	4	23		9	11	12	4	9	12	6
論説 返却	1	0	1	0	1	0	3		5	7	8	8	5	4	13
展望 受理	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	3	2	2
展望 要再投稿	0	0	0	0	0	0	0		0	0	4	2	4	1	3
展望 返却	0	0	1	0	0	0	1		0	0	2	1	1	1	1
研究ノート 受理	0	0	1	1	0	0	2	14	5	6	6	5	2	8	8
研究ノート 要再投稿	0	1	3	0	0	3	7		5	18	10	6	3	8	11
研究ノート 返却	1	2	0	1	1	0	5		4	4	4	3	5	3	7
フォーカス 受理	0	0	0	0	1	0	1	3	0	2	2	1	—	—	—
フォーカス 要再投稿	0	0	0	1	0	0	1		0	3	2	0			
フォーカス 返却	0	0	0	0	1	0	1		1	1	0	0			
合計	5	10	8	9	9	8	49	49	33	58	58	34	38	43	58

・原稿種別変更における再投稿の場合，当初種別では「返却」，再投稿時の種別では「新規」として計上した。
・副査は全て編集委員外の会員に依頼した。
・4/1のメール会議で研究ノート1本を受理し，6/15の編集会議でフォーカス1本を返却した。これらはそれぞれ5/11と7/6の編集会議のデータに含めた。

『人文地理』論文受理・返却率

	2018/19	2017	2016	2015	2014	2013		2018/19	2017	2016	2015	2014	2013
論説受理率	16.1%	22.2%	21.7%	23.1%	20.0%	30.0%	論説返却率	9.7%	27.8%	30.4%	30.8%	53.3%	25.0%
展望受理率	0.0%	—	100.0%	25.0%	25.0%	37.5%	展望返却率	100.0%	—	0.0%	25.0%	25.0%	12.5%
研究ノート受理率	14.3%	35.7%	21.4%	30.0%	35.7%	20.0%	研究ノート返却率	35.7%	28.6%	14.3%	20.0%	21.4%	50.0%
フォーカス受理率	33.3%	0.0%	33.3%	50.0%	100.0%	—	フォーカス返却率	33.3%	100.0%	16.7%	0.0%	0.0%	—
全体受理率	16.3%	27.3%	24.1%	27.6%	29.4%	28.9%	全体返却率	20.4%	30.3%	20.7%	24.1%	35.3%	28.9%

・2018/19年度の受理率・返却率は前年度より大幅に低下した。これは再投稿(BあるいはC評価)の論文が大幅に増えたことを意味する。

『人文地理』各号発行状況

	総頁数	論説	展望	研究ノート	フォーカス	書評	その他
70巻3号	144	0	67	34	0	20	23
70巻4号	96	41	0	0	0	26	29
71巻1号	126	45	0	0	0	12	69
71巻2号	94	24	0	33	0	24	13
2018/19年度合計	460	110	67	67	0	82	134
2017年度合計	563	115	69	155	32	36	156
2016年度合計	534	188	96	54	16	38	142
2015年度合計	454	90	22	90	28	24	200
2014年度合計	572	99	86	79	14	24	270
2013年度合計	588	150	88	43	34	0	273

・2018/19年度の総頁数460頁は2013-17年度の平均総頁数542.2頁に比して減少した。
・2018/19年度の書評頁率は17.8%で，2013-17年度の平均書評頁率4.5%に比して突出した。

一般社団法人人文地理学会　2018/19年度　決算　　2019年9月30日現在

＜収入の部＞

	科目	18/19年度予算	18/19年度決算	執行率	差額
1	会費	¥11,000,000	¥11,634,304	105.8%	¥634,304
2	出版物売上	¥1,150,000	¥946,301	82.3%	¥-203,699
3	雑収入	¥150,000	¥217,797	145.2%	¥67,797
4	大会収入（参加費・広告）	¥900,000	¥774,500	86.1%	¥-125,500
5	受取利息	¥2,000	¥1,114	55.7%	¥-886
6	未払い費用（選・名）	¥0	¥0	0%	¥0
	計	¥13,202,000	¥13,574,016	102.8%	¥372,016

＜支出の部＞

	科目	18/19年度予算	18/19年度決算	執行率	差額
1	雑誌生産費	¥4,200,000	¥3,776,557	89.9%	¥423,443
2	雑誌期首棚卸高		¥1,133,905		
3	雑誌期末棚卸高		-¥1,340,043		
4	編集費	¥400,000	¥414,547	103.6%	¥-14,547
5	雑誌発送費	¥600,000	¥620,844	103.5%	¥-20,844
6	集会費	¥200,000	¥99,200	49.6%	¥100,800
7	大会開催費	¥1,400,000	¥1,206,297	86.2%	¥193,703
8	研究部会運営費	¥400,000	¥286,466	71.6%	¥113,534
9	給料手当	¥2,370,000	¥2,691,620	113.6%	¥-321,620
10	保険料	¥350,000	¥401,416	114.7%	¥-51,416
11	旅費・交通費	¥300,000	¥277,904	92.6%	¥22,096
12	通信費	¥250,000	¥278,200	111.3%	¥-28,200
13	顕彰事業費	¥50,000	¥48,167	96.3%	¥1,833
14	企画・広報事業費	¥40,000	¥0	0.0%	¥40,000
15	会合費	¥90,000	¥57,658	64.1%	¥32,342
16	選挙費	¥0	¥0	0.0%	¥0
17	選挙費積立金	¥100,000	¥100,000	0.0%	¥0
18	諸印刷費	¥20,000	¥31,320	156.6%	¥-11,320
19	名簿作成発送費	¥0	¥0	0.0%	¥0
20	名簿作成発送費積立金	¥100,000	¥100,000	0.0%	¥0
21	消耗品費	¥150,000	¥264,961	176.6%	¥-114,961
22	機械借上費	¥100,000	¥126,502	126.5%	¥-26,502
23	室料（家賃・光熱費）	¥1,250,000	¥1,226,281	98.1%	¥23,719
24	相談手数料	¥100,000	¥144,496	144.5%	¥-44,496
25	寄付金	¥100,000	¥500,000	500.0%	¥-400,000
26	若手研究者国際会議派遣助成	¥500,000	¥0	0.0%	¥500,000
27	租税公課	¥70,000	¥71,600	102.3%	¥-1,600
28	諸会費	¥50,000	¥50,000	100.0%	¥0
29	予備費	¥12,000	¥9,082	75.7%	¥2,918
	計	¥13,202,000	¥12,576,980	95.3%	¥625,020

収支差額	¥0	¥997,036		

＜繰越金＞

前期末純資産額	¥29,592,452
今期末純資産額	¥30,589,488

一般社団法人人文地理学会　　2019/20年度　予算

＜収入の部＞

	科目	19/20年度予算
1	会費	¥11,300,000
2	出版物売上	¥1,000,000
3	雑収入	¥150,000
4	大会収入（参加費・広告）	¥900,000
5	受取利息	¥2,000
6	未払い費用（選・名）	¥200,000
	計	¥13,552,000

＜支出の部＞

	科目	19/20年度予算
1	雑誌生産費	¥4,000,000
2	編集費	¥350,000
3	雑誌発送費	¥660,000
4	集会費	¥200,000
5	大会開催費	¥1,400,000
6	研究部会運営費	¥320,000
7	給料手当	¥2,400,000
8	保険料	¥350,000
9	旅費・交通費	¥300,000
10	通信費	¥300,000
11	顕彰事業費	¥50,000
12	企画・広報事業費	¥40,000
13	会合費	¥60,000
14	選挙費	¥200,000
15	選挙費積立金	¥0
16	諸印刷費	¥35,000
17	名簿作成発送費	¥300,000
18	名簿作成発送費積立金	¥0
19	消耗品費	¥140,000
20	機械借上費	¥120,000
21	室料（家賃・光熱費）	¥1,267,000
22	相談手数料	¥100,000
23	寄付金	¥100,000
24	若手研究者国際会議派遣助成	¥500,000
25	租税公課	¥70,000
26	諸会費	¥50,000
27	J-stage公開費	¥110,000
28	雑費	¥30,000
29	予備費	¥100,000
	計	¥13,552,000

収支差額	¥0

貸　借　対　照　表

一般社団法人人文地理学会
2018年度　2018年10月 1日 ～ 2019年 9月30日　単位：円

勘定科目		繰越残高	借方金額	貸方金額	残　高	構成比
資産の部						
【流動資産】		28,241,842	21,056,799	19,886,263	29,412,378	95.5
（当座資産）		26,342,016	18,893,148	17,930,468	27,304,696	88.6
現金	1000	19,209	4,665,580	4,647,998	36,791	0.1
振替貯金	1010	941,621	11,593,723	10,969,639	1,565,705	5.1
普通預金	1020	5,392,483	2,202,157	1,506,064	6,088,576	19.8
通常貯金	1030	2,648,073	430,642	806,767	2,271,948	7.4
定期預金（みずほ）	1040	12,340,630	1,046	0	12,341,676	40.1
定額貯金(ゆうちょ)	1045	5,000,000	0	0	5,000,000	16.2
（棚卸資産）		1,133,905	1,340,043	1,133,905	1,340,043	4.3
会誌	1100	1,133,905	1,340,043	1,133,905	1,340,043	4.3
（その他の流動資産）		765,921	823,608	821,890	767,639	2.5
仮払金	1391	676,160	678,643	676,160	678,643	2.2
未収入金	1392	89,761	144,965	145,730	88,996	0.3
【固定資産】		1,400,000	0	0	1,400,000	4.5
（有形固定資産）		0	0	0	0	0.0
（無形固定資産）		0	0	0	0	0.0
（投資その他の資産）		1,400,000	0	0	1,400,000	4.5
保証金	1461	1,400,000	0	0	1,400,000	4.5
【繰延資産】		0	0	0	0	0.0
（繰延資産）		0	0	0	0	0.0
資産合計		29,641,842	21,056,799	19,886,263	30,812,378	100.0
負債の部						
【流動負債】		49,390	168,460	341,960	222,890	0.7
預り金	1700	49,390	168,460	141,960	22,890	0.1
選挙費積立金	1710	0	0	100,000	100,000	0.3
名簿作成発送費積立金	1720	0	0	100,000	100,000	0.3
【固定負債】		0	0	0	0	0.0
負債合計		49,390	168,460	341,960	222,890	0.7
純資産の部						
【資本金】		0	0	0	0	0.0
【新株式申込証拠金】		0	0	0	0	0.0
【資本剰余金】		0	0	0	0	0.0
（資本準備金）		0	0	0	0	0.0
（その他資本剰余金）		0	0	0	0	0.0
【利益剰余金】		29,592,452	0	997,036	30,589,488	99.3
（利益準備金）		0	0	0	0	0.0
（その他利益剰余金）		0	0	0	0	0.0
（繰越利益剰余金）		29,592,452	0	997,036	30,589,488	99.3
繰越利益剰余金	1959	29,592,452	0	0	29,592,452	96.0
当期純利益	1969	0	0	997,036	997,036	3.2
【自己株式申込証拠金】		0	0	0	0	0.0
【自己株式】		0	0	0	0	0.0
【繰延ヘッジ損益】		0	0	0	0	0.0
【土地再評価差額金】		0	0	0	0	0.0
【その他評価・換算差額】		0	0	0	0	0.0
【新株予約権】		0	0	0	0	0.0
純資産合計		29,592,452	0	997,036	30,589,488	99.3
負債純資産合計		29,641,842	168,460	1,338,996	30,812,378	100.0

処理日付：2019年10月 4日

損　益　計　算　書

一般社団法人人文地理学会
2018年度　2018年10月 1日 ～ 2019年 9月30日

単位：円

勘定科目		繰越残高	借方金額	貸方金額	残　高	構成比
【売上高】		0	0	13,355,105	13,355,105	100.0
会費	2000	0	0	11,634,304	11,634,304	87.1
出版物売上	2001	0	0	946,301	946,301	7.1
大会収入	2003	0	0	774,500	774,500	5.8
【売上原価】		0	1,133,905	1,340,043	-206,138	-1.5
期首商品棚卸高	2280	0	1,133,905	0	1,133,905	8.5
期末商品棚卸高	2281	0	0	1,340,043	-1,340,043	-10.0
売上総利益		0	0	13,561,243	13,561,243	101.5
【販売費及び一般管理費】		0	14,026,560	1,243,442	12,783,118	95.7
雑誌生産費	2310	0	3,925,437	148,880	3,776,557	28.3
編集費	2320	0	414,547	0	414,547	3.1
雑誌発送費	2330	0	620,844	0	620,844	4.6
集会費	2340	0	139,828	40,628	99,200	0.7
大会開催費	2350	0	1,806,297	600,000	1,206,297	9.0
研究部会運営費	2360	0	400,000	113,534	286,466	2.1
給料手当	2370	0	2,691,620	0	2,691,620	20.2
保険料	2380	0	733,368	331,952	401,416	3.0
旅費・交通費	2400	0	281,264	3,360	277,904	2.1
通信費	2410	0	278,200	0	278,200	2.1
顕彰事業費	2430	0	48,167	0	48,167	0.4
会合費	2450	0	62,746	5,088	57,658	0.4
選挙費積立金繰入	2461	0	100,000	0	100,000	0.7
諸印刷費	2470	0	31,320	0	31,320	0.2
名簿作成発送費積立金繰入	2481	0	100,000	0	100,000	0.7
消耗品費	2510	0	264,961	0	264,961	2.0
機械借上費	2520	0	126,502	0	126,502	0.9
室料（家賃）	2530	0	1,226,281	0	1,226,281	9.2
予備費	2550	0	9,082	0	9,082	0.1
寄付金	2590	0	500,000	0	500,000	3.7
相談手数料	2591	0	144,496	0	144,496	1.1
租税公課	2593	0	71,600	0	71,600	0.5
諸会費	2594	0	50,000	0	50,000	0.4
営業利益		0	0	778,125	778,125	5.8
【営業外収益】		0	0	218,911	218,911	1.6
受取利息	2600	0	0	1,114	1,114	0.0
雑収入	2640	0	0	217,797	217,797	1.6
【営業外費用】		0	0	0	0	0.0
経常利益		0	0	997,036	997,036	7.5
【特別利益】		0	0	0	0	0.0
【特別損失】		0	0	0	0	0.0
税引前当期純利益		0	0	997,036	997,036	7.5
【法人税等】		0	0	0	0	0.0
当期純利益		0	0	997,036	997,036	7.5
〔旧未処分利益増減〕		0	0	0	0	0.0
旧当期未処分利益		0	0	997,036	997,036	7.5

処理日付：2019年10月 4日

２０１９年１０月７日

監　査　報　告

一般社団法人人文地理学会

監事　出田和久

監事　伊東　理

2018/19 年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1　監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、庶務委員会、会計委員会の分野を中心に調査を行い、その結果を監事間で協議して、監査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

2　監査の結果

（1）事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

（2）理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（3）当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。

（4）計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

以上

人文地理学会 2018/19 年度 定時社員総会（2018/19 年度事業報告 編集委員会 補足資料）

2019 年 11 月 16 日
関西大学千里山キャンパス
第１学舎１号館 A 棟２階 千里ホール A
16：40～17：55

１）査読方式の改善

・編集会議での決定事項を投稿者に過不足なく伝えるため，投稿者に送付する「査読結果通知書」のチェック体制の見直しを行った（2019/1/12 第 1 回編集会議より）
・編集委員外の査読者（副査）の負担軽減のため，副査の査読期間を，原則として B 評価に達するまでとした（2019/7/6 第 6 回編集会議より）

２）学界展望個別項目への DOI 付与

・『人文地理』72-3（2020 年 10 月末発行予定）より，学界展望の個別項目に固有の DOI を付与する
・個別項目のタイトルを「2019 年学界展望　学史・方法論」などとする
・個別項目の文末に論文と同様の文献表をつける
・学会ウェブサイトにおける学界展望「文献リスト」の新規公開は，『人文地理』71-3（2019 年 10 月 31 日発行）における掲載分を最後とする

３）『人文地理学会大会研究発表要旨』のJ-STAGEへの登載の再開

・2014年～2018年の５年分338件＋2019年の82件が未登載
・大学院生のアルバイトによる入力を行う（学会事務局での作業や文献表入力の作業は不要）

４）ESCI への収録に向けた投稿規程・執筆要領の改訂

・投稿規程・執筆要領は『人文地理』71-1（2019 年 3 月 31 日発行）で微修正を行ったが，現在審査中のクラリベイト・アナリティクス社のデータベース ESCI（Web of Science コアコレクションの一つ）の収録基準を念頭に置き，文献表の和英併記を軸とした投稿規程と執筆要領の改訂を行う
・英文書誌のある和文論文や和書はそれらを利用し，無いものは機械的にローマ字併記とする
・投稿期限を編集会議の 3 週間前の水曜日とする
・2021 年 1 月に予定される，『人文地理』73-1（2021 年 3 月 31 日発行予定）の編集会議より，新しい投稿規程・執筆要領を適用する
・会員への周知期間確保のため，新しい投稿規程・執筆要領は，『人文地理』72-2（2020 年 6 月 30 日発行予定）に掲載する

５）電子投稿システムの導入に向けた「J-STAGE 投稿審査システム」への応募

・電子投稿システムの導入は，投稿手続きや編集業務の簡素化・効率化に寄与し，特に若手研究者の投稿が多い『人文地理』にとっては，会員サービスの面からも喫緊の課題といえる
・ESCI と同じ CA 社の製品である ScholarOne Manuscripts（S1M）の導入を念頭に置く
・JST（科学技術振興機構）が公募する「J-STAGE 投稿審査システム」に採用されると低コストで導入可
・10 月 9 日付で公募され，10 月 16 日付で応募を完了した。12 月上旬に審査結果が通知される予定

第19回人文地理学会学会賞候補者選考委員会からの答申

［学術図書部門］

2019年9月25日

一般社団法人　人文地理学会会長　野間晴雄様
第19回人文地理学会学会賞（学術図書部門）候補者選考委員会
生田真人(委員長)
秋山元秀，菊地俊夫，三木理史

本委員会は，第 19 回人文地理学会学会賞（学術図書部門）候補者として下記の会員に決定したので，選考理由を付して以下のとおり答申する。

記

受賞候補者：湯澤規子
受賞対象図書：『胃袋の近代―食と人びとの日常史―』，名古屋大学出版会，2018年，348頁。
選考理由：

本書は，日本の近代を人びとの食という問題を通して，独自の視点から捉え直そうとした。第1章と第2章は，東京と大阪を舞台として，一膳飯屋と都市問題，公営食堂と都市政策などについて述べている。大阪の都市労働者と貧困者，公営食堂と市営食堂について記述し，公設市場の設置を社会政策の一環と捉えた。そして公営食堂と民営食堂を含めて，喫茶と食事の場の社会化を指摘した。第3章では，愛知県を事例に繊維産業と工場食の拡大を論じ，さらに中小工場による共同炊事やホワイトカラー対象の社員食堂の始まりを検討した。また1930年代における全国の工業集積地域の企業の共同炊事を調べ，農村地域における農繁期の共同炊事についても指摘した。

第4章以降は，食の産業化を考えた。まず工場や軍隊，民間の食堂などで必要な漬物の大量生産と食品加工の大規模化，蔬菜栽培の拡大を把握した。そして女工と漬物との関係，沢庵生産と大根栽培の近代化などを詳細に検討した。第5章と第6章は，農産物の生産と流通構造の再編に焦点を当てた。第5章では農業に関わる青年に注目し，第6章では日本の主要都市に中央卸売市場が誕生する過程を経済政策の一環として論述した。第7章は市場経済と食の関係について，残飯を得るために食堂の裏口に行く他ない貧しい人びとに関して考えた。最後に，近代という時代の特徴を食と人びとについて地域との関係性を交えて考察した。

本書は，工業化と都市化が進行する20世紀初頭から1930年代にかけての日本の底辺の人びとに注目し，食の問題を総合的に考察した。この時，著者は作家・研究者などの文章を引用しながらミクロな個別事例を詳細に記載し，同時に社会的問題については，米騒動と関東大震災という２つの大きな事件を主な題材にした。そして社会の底辺にあえぐ労働者一人ひとりの食と社会問題との関係，すなわちミクロな現象とマクロな事象の関係性を象徴的な表現を用いて巧みに論述した。本書は，従来の日本の人文地理学では充分には議論されてこなかったミクロとマクロの社会現象の統合的把握の試みとして高く評価できる。

以上，本書は人文地理学会賞（学術図書部門）の授与にふさわしい優れた著作であり，著者をその候補者として推薦する。

［学術図書部門奨励賞］

2019年9月25日

一般社団法人　人文地理学会会長　野間晴雄様

第19回人文地理学会学会賞（学術図書部門奨励賞）候補者選考委員会

生田真人(委員長)

秋山元秀，菊地俊夫，三木理史

本委員会は，第 19 回人文地理学会学会賞（学術図書部門奨励賞）候補者として下記の会員に決定したので，選考理由を付して以下のとおり答申する。

記

受賞候補者：阿部美香

受賞対象図書：『歌川広重の声を聴く―風景への眼差しと願い―』, 京都大学学術出版会，2018年，282頁。

選考理由：

本書は，歌川広重のカラー図版の浮世絵風景画と文章を題材に，その風景論を考察した。全体は3部10章の構成であり，第1部は3つの章からなる。著者はまず，近世後期の江戸を外国の影響も含めて説明した。そして歌川派は，西欧絵画に由来する透視遠近法を取り入れつつ表現法を模索し，19世紀前半に版画風景画が成立したことを紹介した。さらに広重の生涯について時代状況を踏まえて検討し，本書の主な対象である『絵本江戸土産』（1850年）を円熟期・集大成期の作と位置づけた。

第2部は，5章からなる本書の中核部である。広重は，版画を見る者が実際にその場に立って眺める光景に近くなるようにするために上記の透視遠近法を重視した。著者は，広重が同時代の他の絵師の作品にはない独自の場所を描いていることに注目する。そして広重が用いた風景や風光や光景，風流などのさまざまな言葉の用語法を検討して，広重には人間の営みのあらゆることを風景として捉えるという姿勢があったという。広重が捉える風景の幅はきわめて広いけれども，風景を全体的ないし概説的に描くのではなく，特定の地域に注目する。それらは台地や海，川沿いなどに広がる眺望であり，あるいは遊興空間などの賑わいの風景を深くみつめる。また広重には，江戸の過密的な賑わいからは離れた静かな耕地や広野を好む風流心があった。続いて，広重の耕地や広野への賞賛とそれらの捉え方の特徴を多面的に検討し，耕地を風流とみなす傾向が独特であったことを論述した。

第3部には2章がある。広重は庶民が日常的に働く場所に注目し，日常の中の風景を取り上げて，版画を見る者がその風景の美しさや良さに気付くように作品をつくっている。眺望への眼差しは，広重の版画を考える際に重要であり，村が描かれることについて考察した。最後に日常生活の中に美を見出す広重の姿勢は，現代社会を考える上でも重要であることを著者は指摘した。本書は広重の風景版画と風景観の人文主義的な解釈を通して，現代に生きる者の価値観を考える際の示唆を得ようとした。

以上，本書は人文地理学会賞（学術図書部門奨励賞）の授与にふさわしい優れた著作であり，著者をその候補者として推薦する。

［一般図書部門］

2019 年 9 月 25 日

一般社団法人　人文地理学会会長　野間晴雄　様

第 19 回人文地理学会学会賞（一般図書部門）候補者選考委員会

小野寺淳（委員長）

作野広和，佐藤廉也，林紀代美

本委員会は，第 19 回人文地理学会学会賞（一般図書部門）候補者として下記の会員に決定したので，選考理由を付して以下のとおり答申する。

記

受賞候補者：若林芳樹

受賞対象図書：『地図の進化論 - 地理空間情報と人間の未来』，創元社，2018 年，240 頁

選考理由：

デジタル地図・GIS が普及しつつある現代は，おそらくかつてないほどナヴィゲーションの道具としての地図が日常的に使われるようになった。このような地図をめぐる革新は，これまで人間が紙地図を作成・利用しながら発達させてきた空間把握能力や空間行動にどのような影響を与えつつあるのだろうか。

本書は，人間・社会にとっての地図の役割と歴史を，先史時代から現代までという大きな視野で捉えつつ，地図が人間・社会に果たしてきた役割を認知・行動地理学的な観点から明らかにするとともに，デジタル地図・GIS の発展により人間の未来の空間認知・行動がどのように変わりうるかというテーマについて，一般の読者に向けて分かりやすく提示した一般図書である。本書の内容は，著者のこれまでの認知・行動地理学的研究によって生まれた知見に基づくものであり，それを一般読者の興味を曳くようなトピックを選んで平易に記述している。地図がこれまで以上に身近になり，興味・関心の対象になりつつある現在，地理学の研究成果にもとづいて地図の未来像を分かりやすく提示した本書は，地理学の一般社会への普及という点において，きわめて貢献度の高いものといえる。

本書は三部構成である。第一部では，地図の起源から最新のデジタル地図までの地図の歴史を記述するとともに，デジタル化以降の地図の革新的な変化について説明している。続く第二部では，認知・行動地理学の成果にもとづいて，人間の空間認知や空間行動がいかに地図によって影響されるかを扱っている。ここでは，空間認知能力の男女差に関わる問題など，一般読者の興味を曳きやすい話題を選びながら，俗説と科学的な研究成果による見解との違いを分かりやすく説明する。最後に第三部では，デジタル地図の普及によって地図と人間・社会との関係がどのように変容しつつあるかを，最新の研究成果によりながら説明している。

地図学や認知・行動地理学の研究成果を一般に還元しようとする本書の試みが成功していることは，複数のメディアで取り上げられ，一般読者からの様々な反響があったことからも明らかである。

以上の理由から，本書は人文地理学会学会賞（一般図書部門）にふさわしい著作であると判断した。

［論文部門］

2019年9月25日

一般社団法人　人文地理学会会長　野間晴雄様

第19回人文地理学会賞（論文部門）候補者選考委員会

富樫幸一（委員長）

今里悟之，堤　純，山根　拓

本委員会は，第19回人文地理学会賞（論文部門）候補者として下記の会員に決定したので，選考理由を付して答申する。

記

受賞候補者：立見淳哉

受賞対象論文：「パリのファッション産業における価値づけの装置」，『人文地理』第70巻第1号，2018年，25-48頁

選考理由：

創造階級，創造都市が論じられて，大都市における集積の役割が再評価される研究傾向がある。著者は，理論的には既存の量的・価格的な方法とは異なり，経済学のコンヴァンシオン（慣行）理論，科学社会学のアクター・ネットワーク理論（ANT）の検討に基づいて，質的な価値づけが成立する意義を説く。パリのファッション産業の集積について資料に基づきながら説明した上で，その内部におけるアクター間の関係に注目して，日本人を主とした関係者からの聞き取り調査が行われている。素材の開発や，ストリートやトレンド情報から創出されていくプロセスの特徴，その中での人的ネットワークの重要性，さらにはビジネスの継続を難しくするクリエーションと経営のバランスをめぐる問題点も指摘されている。オートクチュールとプレタポルテをめぐる，デザイナーと高級ブランド企業の差異と，実際に製造する縫製との格差も論じられる。産地内での取引関係や人的ネットワーク，その中に見られる慣行を実証的に解明するところから，いかに市場においてブランドとして価値づけられていくのか，さらに都市自体や店舗の立地と集積としても価値づけられているのかに焦点を当てている点に本研究の意義がある。このような記述的な事例によるクリエーションや価値づけの研究を，さらにブランド創造の空間論としてより一般化していく可能性もあるだろう。また，こうしたパリの特徴の中でも日本との違いについても言及されてはいるが，低価格や衰退の著しい一方，一部では高付加価値化も進められている東京や国内の産地のケースと，明示的な制度的比較を行ってみることも今後の課題として挙げられるかもしれない。

以上により，本論文は人文地理学会学会賞（論文部門）の授与に値するものであり，著者をその候補者として推薦する。

【 2019/20年度 事業計画】

2019.11.作成

月	理事会	大会	編集	例会・部会	他学会	前年度
2019年 10月	12：常任理事会⑤ **19：理事会⑥**		*71巻3号発行*	５：例会	19-20：GIS学会大会（徳島大）	13：常任理事会 20：理事会
11月		**16-18：関西大**	9：第7回	17：大会部会アワー		17：編集委 24-25：大会（奈良大）
12月	15：常任理事会① **21：理事会①**		*71巻4号発行*	7:地理思想		15：常任理事会 22: 理事会
2020年 1月			11：第1回			12：編集委 26: 大会準備委
2月						
3月			14：第2回 *72巻1号発行*		27-29：日本地理学会大会（駒澤大）	16：編集委 20-22：日本地理学会大会
4月	4：常任理事会② **11：理事会②**					6：常任理事会 13：理事会
5月			16：第3回		22-24：歴史地理学会大会（神戸大） 30-1：経済地理学会大会（成蹊大）	11：編集委 18-20：歴史地理学会大会 25-27：経済地理学会大会
6月			13：合評会 *72巻2号発行*	27-28：特別例会（北海道）		8-9：特別例会（愛知） 15：編集委
7月	4：常任理事会③ **11：理事会③**		11：第5回			6：常任理事会 6：編集委 13：理事会
8月						22-23：地理教育学会大会 23：大会発表申込締切
9月	19：常任理事会④ **26：理事会④**		12：第6回		27-28：日本地理学会大会（九大）	7：大会準備委 20：常任理事会 21-23：日本地理学会大会 28：理事会
10月	10：常任理事会⑤ **17：理事会⑤**		*72巻3号発行*			12：常任理事会 19：理事会
11月		14-15：大会（金沢大）	7：第7回			9：編集委 16-18：大会（関西大）

庶務委員会: 2019/20年度 会員名簿発行
会長候補者予備選挙, 理事・監事予備選挙, 会長予備選挙, 代議員選挙
会計委員会: 国際地理オリンピック寄付
企画委員会: 2019/20年度 若手研究者国際会議派遣助成
第20回 人文地理学会 学会賞選考

一般社団法人人文地理学会 代議員

（任期：2018 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

青山宏夫	天野太郎	網島　聖	荒又美陽	安藤哲郎	池口明子	出田和久
伊東　理	伊藤達也	稲垣　稜	今里悟之	岩鼻通明	岩本廣美	上杉和央
上田　元	大城直樹	小方　登	岡橋秀典	岡本耕平	遠城明雄	加賀美雅弘
香川貴志	梶田　真	鹿嶋　洋	河島一仁	神田孝治	北川博史	北川眞也
金　科哲	久木元美琴	熊谷圭知	鍬塚賢太郎	後藤拓也	小長谷有紀	米家泰作
作野広和	佐藤廉也	佐野静代	澤　宗則	柴田陽一	島津俊之	志村　喬
須原洋次	祖田亮次	竹内裕一	辰己　勝	谷　謙二	田原裕子	筒井一伸
堤　　純	寺床幸雄	寺谷亮司	戸所　隆	友澤和夫	豊田哲也	中川聡史
中川秀一	中澤高志	中島弘二	中村周作	中谷友樹	西岡尚也	西野寿章
根田克彦	野中健一	野間晴雄	箸本健二	橋本雄一	埴淵知哉	林　和生
林　　上	原口　剛	福田珠己	福本　拓	藤田裕嗣	藤塚吉浩	二村太郎
松井圭介	松田隆典	松原　宏	水内俊雄	水野　勲	水野一晴	宮澤　仁
村中亮夫	森　正人	森本　泉	矢ケ﨑典隆	矢野桂司	山神達也	山口　覚
山下博樹	山近久美子	山元貴継	由井義通	横山　智	吉田国光	吉田容子
吉水裕也	若林芳樹					

人文地理学会役員

（任期：2018 年定時社員総会～2020 年定時社員総会）

会長　野間晴雄

常任理事　小島泰雄（庶務）　福田珠己（会計）　島津俊之（編集）
香川貴志（集会）　松田隆典（企画・広報）

理事　天野太郎　荒木一視　上杉和央　岡橋秀典　香川貴志　香川雄一
神田孝治　小島泰雄　米家泰作　佐藤廉也　島津俊之　祖田亮次
田中和子　田和正孝　堤　研二　根田克彦　野間晴雄　福田珠己
松田隆典　矢野桂司　山村亜希

監事　出田和久　伊東　理

2019/20 年度 人文地理学会　常任委員

（任期：2019 年定時社員総会～2020 年定時社員総会）

庶務： 小島泰雄*　**安藤哲郎**　石田　曜

会計： 福田珠己*　**熊野貴文**　長谷川奨悟

編集： 島津俊之*　上杉和央（総務）　天野太郎　荒木一視　片岡博美

木村圭司　鍬塚賢太郎　**阪上弘彬**　**祖田亮次**　立見淳哉　**土屋　純**

中辻　享　**濱田琢司**　**藤塚吉浩**　**村田陽平**　**村中亮夫**　**森　正人**

集会： 香川貴志*　**菊地　真**　須原洋次　**山本理佳**　吉田国光

企画： 松田隆典*　**浅田晴久**　**稲垣　稜**　根田克彦

広報： 松田隆典*　飯塚隆藤　**寺床幸雄**

（*は常任理事、下線は留任委員、**太字**は新任委員、新任委員は次年度原則再任）

一般社団法人人文地理学会　2018/19年度　決算　　2019年9月30日現在

＜収入の部＞

	科目	18/19年度予算	18/19年度決算	執行率	差額
1	会費	¥11,000,000	¥11,634,304	105.8%	¥634,304
2	出版物売上	¥1,150,000	¥946,301	82.3%	¥-203,699
3	雑収入	¥150,000	¥217,797	145.2%	¥67,797
4	大会収入(参加費・広告)	¥900,000	¥774,500	86.1%	¥-125,500
5	受取利息	¥2,000	¥1,114	55.7%	¥-886
6	未払い費用(選・名)	¥0	¥0	0%	¥0
	計	¥13,202,000	¥13,574,016	102.8%	¥372,016

＜支出の部＞

	科目	18/19年度予算	18/19年度決算	執行率	差額
1	雑誌生産費	¥4,200,000	¥3,776,557	89.9%	¥423,443
2	雑誌期首棚卸高		¥1,133,905		
3	雑誌期末棚卸高		-¥1,340,043		
4	編集費	¥400,000	¥414,547	103.6%	¥-14,547
5	雑誌発送費	¥600,000	¥620,844	103.5%	¥-20,844
6	集会費	¥200,000	¥99,200	49.6%	¥100,800
7	大会開催費	¥1,400,000	¥1,206,297	86.2%	¥193,703
8	研究部会運営費	¥400,000	¥286,466	71.6%	¥113,534
9	給料手当	¥2,370,000	¥2,691,620	113.6%	¥-321,620
10	保険料	¥350,000	¥401,416	114.7%	¥-51,416
11	旅費・交通費	¥300,000	¥277,904	92.6%	¥22,096
12	通信費	¥250,000	¥278,200	111.3%	¥-28,200
13	顕彰事業費	¥50,000	¥48,167	96.3%	¥1,833
14	企画・広報事業費	¥40,000	¥0	0.0%	¥40,000
15	会合費	¥90,000	¥57,658	64.1%	¥32,342
16	選挙費	¥0	¥0	0.0%	¥0
17	選挙費積立金	¥100,000	¥100,000	0.0%	¥0
18	諸印刷費	¥20,000	¥31,320	156.6%	¥-11,320
19	名簿作成発送費	¥0	¥0	0.0%	¥0
20	名簿作成発送費積立金	¥100,000	¥100,000	0.0%	¥0
21	消耗品費	¥150,000	¥264,961	176.6%	¥-114,961
22	機械借上費	¥100,000	¥126,502	126.5%	¥-26,502
23	室料(家賃・光熱費)	¥1,250,000	¥1,226,281	98.1%	¥23,719
24	相談手数料	¥100,000	¥144,496	144.5%	¥-44,496
25	寄付金	¥100,000	¥500,000	500.0%	¥-400,000
26	若手研究者国際会議派遣助成	¥500,000	¥0	0.0%	¥500,000
27	租税公課	¥70,000	¥71,600	102.3%	¥-1,600
28	諸会費	¥50,000	¥50,000	100.0%	¥0
29	予備費	¥12,000	¥9,082	75.7%	¥2,918
	計	¥13,202,000	¥12,576,980	95.3%	¥625,020

収支差額	¥0	¥997,036		

＜繰越金＞

前期末純資産額	¥29,592,452
今期末純資産額	¥30,589,488

一般社団法人人文地理学会　　2019/20年度　予算

＜収入の部＞

	科目	19/20年度予算
1	会費	¥11,300,000
2	出版物売上	¥1,000,000
3	雑収入	¥150,000
4	大会収入(参加費・広告)	¥900,000
5	受取利息	¥2,000
6	未払い費用(選・名)	¥200,000
	計	¥13,552,000

＜支出の部＞

	科目	19/20年度予算
1	雑誌生産費	¥4,000,000
2	編集費	¥350,000
3	雑誌発送費	¥660,000
4	集会費	¥200,000
5	大会開催費	¥1,400,000
6	研究部会運営費	¥320,000
7	給料手当	¥2,400,000
8	保険料	¥350,000
9	旅費・交通費	¥300,000
10	通信費	¥300,000
11	顕彰事業費	¥50,000
12	企画・広報事業費	¥40,000
13	会合費	¥60,000
14	選挙費	¥200,000
15	選挙費積立金	¥0
16	諸印刷費	¥35,000
17	名簿作成発送費	¥300,000
18	名簿作成発送費積立金	¥0
19	消耗品費	¥140,000
20	機械借上費	¥120,000
21	室料(家賃・光熱費)	¥1,267,000
22	相談手数料	¥100,000
23	寄付金	¥100,000
24	若手研究者国際会議派遣助成	¥500,000
25	租税公課	¥70,000
26	諸会費	¥50,000
27	J-stage公開費	¥110,000
28	雑費	¥30,000
29	予備費	¥100,000
	計	¥13,552,000

収支差額	¥0

貸　借　対　照　表

2019年 9月 30日　現在

一般社団法人人文地理学会　　（単位：円）

資　産　の　部		負　債　・　純　資　産　の　部	
科　目	金額	科　目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	27,304,696	預　　り　　金	22,890
会　　誌	1,340,043	選挙費積立金	100,000
仮　　払　　金	678,643	名簿作成発送費積立金	100,000
未　収　入　金	88,996		
流動資産合計	29,412,378	流動負債合計	222,890
		負債の部合計	222,890
【固定資産】			
投資その他の資産		純　資　産　の　部	
保　　証　　金	1,400,000	基　　金	0
その他固定資産合計	1,400,000	剰　余　金	30,589,488
固定資産合計	1,400,000	純資産の部合計	30,589,488
資産合計	30,812,378	負債及び純資産合計	30,812,378

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

①計算書類の作成基準

一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成している。

②資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

会誌：最終仕入原価法による原価法

損　益　計　算　書

自2018年10月1日　至2019年9月30日

一般社団法人人文地理学会　（単位：円）

科　目	金額	
（経常損益の部）		
【経常収益】		
受　取　会　費	11,634,304	
事　業　収　入	946,301	
受 取 負 担 金	774,500	
財　務　収　益	1,114	
その他　収　益	217,797	
経常収益計		13,574,016
【経常費用】		
（事業費）		
期首会誌棚卸額	1,133,905	
会 誌 生 産 費	3,776,557	
期末会誌棚卸額	▲ 1,340,043	
大 会 開 催 費	1,206,297	
顕 彰 事 業 費	48,167	
事業費計		4,824,883
（管理費）		
給　料　手　当	2,691,620	
保　　険　　料	401,416	
集　　会　　費	99,200	
編　　集　　費	414,547	
研究部会運営費	286,466	
旅 費 交 通 費	277,904	
通　　信　　費	278,200	
雑 誌 発 送 費	620,844	
会　　合　　費	57,658	
選挙費積立金繰入	100,000	
諸　印　刷　費	31,320	
名簿作成発送費積立金繰入	100,000	
消　耗　品　費	264,961	
賃　　借　　料	126,502	
地　代　家　賃	1,226,281	
租　税　公　課	71,600	
相 談 手 数 料	144,496	
寄　　付　　金	500,000	
諸　　会　　費	50,000	
予　　備　　費	9,082	
管理費計		7,752,097
経常費用計		12,576,980
経常利益		997,036
当期純利益		997,036

附　属　明　細　書

1.　引当金の明細　　（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
選挙費積立金	0	100,000	0	100,000
名簿作成発送費積立金	0	100,000	0	100,000